

市政を問う

一般質問

議員の

Q & A 市の

質問者（質問順）

丸山 寿子 山口 恵子 横沢 英一 平間 正治 中村 努 柴田 博 小澤 彰一 古畑 秀夫 篠原 敏宏 中野 重則 永井 泰仁 村田 茂之

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え等を問いただす場です。
平成29年3月定例会では13人の議員が一般質問を行いました。

※本文は質問者自身の原稿によるものです

交通の利点を生かした 観光施策

◆バス・JRでの誘客

問 塩尻は交通の結節点だが、立地を生かした高速バス及びJR活用への考えは。

答 いずれも塩尻からの2次交通の確保が課題である。広域的バスツアの実証実施として、高速バスみどり湖バス停を発着に塩尻・安曇野・松本のワイナリーをめぐる企画を、関係事業者と研究し商品化を図っていく。JR塩尻駅からバスでワイナリーをめぐり、また、中心市街地を回遊できる企画も考えている。

◆重伝建と産業を生かした魅力的な町づくり

問 木曽平沢の重伝建と漆器産業を生かす取り組み状況はどうか。また、木曽漆器館には、初心者にもわかりやすい展示や講座の実施によるさらなる活用を望むがどうか。

答 木曽漆器組合青年部が中心になり、産学官連携で空き店舗改修を進めてきた。工房や町おこしの場としても活用の考えである。漆器館での展

示や講座の充実とともに積極的に情報発信をしていく。

◆医療・介護の連携

問 地域包括ケアシステムでも必要である医療・介護の連携の現状は。また発行している「いきいき手帳」は本人情報と医療・介護の基礎情報がまとめられ、家族にも有益と思うが推進状況はどうか。

答 平成26年に協議会を立ち上げて以来、グループワークを積み重ねて、顔の見える関係づくりをしている。「いきいき手帳」も発行してきたが、まだ利用が進んでいないので働きかけていく。



木曽平沢の空き店舗改修



丸山 寿子
(市民派連合)